

# カマキリ

カサゴ目カジカ科

全長：約25cm



### ■解説

体の側面に3～4本の暗い色の帯があります。

河川中流の砂レキ底に生息していますが、保護色で見つけにくいです。川を下り、海の沿岸近くで産卵します。ふ化した仔魚は1cmほどに育つと川を上ります。

えらぶた後部のすどいトゲでアユを引っかけるという言い伝えから、「アユカケ」とも呼ばれます。

### ■食べているもの

稚魚は水生昆虫、成魚はアユ、ヨシノボリなどの魚を食べます。

### ■現地調査での確認範囲

下流域	中流域	上流域
-----	-----	-----

### ■主な生息環境

河川域		
ワンド	淵	瀬

### ■生活型

回遊魚
□ : 主な確認範囲

# スナヤツメ

ヤツメウナギ目ヤツメウナギ科

全長：約20cm



### ■解説

成魚の体の側面には7対のえら穴と1対の眼が並んでいます。これらを合わせて8つの眼があるように見えることから「ヤツメ」の名があります。

幼生(アンモシーテス幼生)は目がなく、泥の中で暮らします。4年目の秋に変態して成魚になりますが、変態後は消化管がなくなってしまう、えさを食べずに春まですごします。春から初夏にかけて産卵し、一生を終えます。

### ■食べているもの

幼生はけい藻類などを食べます。

### ■現地調査での確認範囲

下流域	中流域	上流域
-----	-----	-----

### ■主な生息環境

河川域		
ワンド	淵	瀬

### ■生活型

純淡水魚
□ : 主な確認範囲

# ⑨ 外来の魚たち

## 外来魚って何?

魚の中には、釣りや観賞用などの目的で海外から持ち込まれたり、放流される魚にまぎれて国内の他の地域からやって来た魚がいます。このような魚を「外来魚」と呼んでいます。

天竜川には、オオクチバス(ブラックバス)、ブルーギル、カムルチー、タイリクバラタナゴ、ゲンゴロウブナ、ニゴイなどの外来魚がすんでいます。これらの外来魚は、在来魚の生息地やエサをうばうなど、もともと天竜川にすんでいる生物への悪影響が心配されています。



## 外来生物法

「外来生物法」は、外来生物による生態系や人の生命・身体、農林水産業への被害を防止するためにできた法律で、2005年6月1日から適用されています。

この法律では、オオクチバスやブルーギルなどの特定外来生物に指定された魚を家に持ち帰り、飼ったり、野外に放つことが禁止されているので、注意が必要です。

